

応急診療所の ご案内	応急診療所	診療科目	診療日	受付時間(診療時間)
	津市休日応急・夜間こども応急クリニック (大里窪田町327-1 三重病院敷地内、☎236-5501)	内科	日曜日、祝日(12月31日～1月3日を除く)	9:00～11:30(9:00～12:00) 13:00～16:30(13:00～17:00)
		小児科	毎夜間	19:30～23:00(19:30～23:30)
		歯科	日曜日、祝日(1月1日を除く)、 1月2日、8月14日・15日 12月31日	9:00～11:30(9:00～12:00) 13:00～15:30(13:00～16:00)
津市夜間成人応急診療所(西丸之内23-1 津リージョンプラザ内、☎229-3303)	内科	毎夜間	19:30～22:30(19:30～23:00)	
津市久居休日応急診療所(久居本町1400-2 久居一志地区医師会館内、☎256-6207)	内科 小児科	日曜日、祝日、12月30日～1月3日	10:00～16:00(10:00～16:00)	

## ペット

### 犬や猫を飼っている 皆さんへ

環境保全課  
☎229-3282 ☎229-3354

飼い主のモラル低下による苦情やトラブルが増えています。人に迷惑を掛けないことは、飼い主として当然の義務です。正しい飼い方でマナーを守り、飼い主が分かるように鑑札や名札を着けましょう。ペットを捨てることは犯罪となりますので、絶対にやめましょう。

近年、ペットから人間にうつる「動物



由来感染症」の症例が報告されています。免疫力の低い高齢者などが感染すると死に至ることもあります。ペットにかまれたり、引っかかれたりすると感染する可能性があります。顔をなめさせるなど過剰な接触を避け、飼育場所を清潔に保つなどし、ペットからの感染症に注意しましょう。

#### 犬を飼うときは

- ・散歩中のふんは必ず持ち帰り、放し飼いは絶対にしない
- ・無駄ぼえなどの問題行動がないよう、しつけや散歩を行う
- ・犬小屋の周囲は清潔にする

#### 猫を飼うときは

- ・室内飼いに努める。鳴き声やふん害で知らないうちに近所迷惑を掛けていることがあります。

ます。トイレや爪研ぎなどができれば、広い生活空間は不要です。

- ・地域で飼い主のいない猫を増やさないために、適正な繁殖制限を行う

## スポーツ

### 香良洲体育館を ご利用ください

香良洲体育館  
☎☎292-2498

バレーボール、バスケットボール、バドミントン、卓球に利用できます。運動のできる服装、室内専用シューズが必要です。

**利用時間** 8時～21時30分

**休館日** 12月29日～翌年1月3日

## 20歳になったら子宮頸がん検診を受けましょう

～若いうちから自分の身体をいたわろう～

### ■子宮頸がんとは

子宮頸がんは子宮の入り口にできるがんで、若い女性の間で年々増えています。子宮頸がんの原因の第1位がHPV(ヒトパピローマウイルス)で、皮膚と皮膚(粘膜)の接触によって感染し、多くの場合、性交渉によって感染するといわれています。女性の約8割が生涯に1度は感染するといわれるほどありふれたウイルスで、性行動のある女性は子宮頸がんになる可能性があります。

HPVは100種類以上あり、約15種類が発がん性HPVです。感染してもほとんどは体内から自然消失しますが、HPV16型と18型は子宮頸がんを発症している20代～30代の女性の約70%～80%から見つかっています。

### ■子宮頸がんの予防ワクチン

子宮頸がんワクチンは、3回の接種で長期にわ

たってHPV16型と18型の感染から体を守ります。すでに感染しているHPVを排除したり、子宮頸部の前がん病変やがん細胞を治したりする効果はありません。

市では、2月1日から中学1年生～高校1年生の女性を対象に協力医療機関で予防接種を全額助成しています。

### ■1年に1度はがん検診を

20歳を過ぎると本市の子宮頸がん検診を受けることができます。検診方法は子宮の入り口を綿棒などで少しこすって細胞を採取するだけ、比較的簡単なものです。

子宮頸がんワクチンはHPV16型と18型の感染を予防するもので、子宮頸がんを100%予防するものではありません。ワクチン接種後も年に一度はがん検診を受けましょう。

問い合わせ 中央保健センター ☎229-3164 ☎229-3287